

令和5年度 静岡支部保険者機能強化予算一覧

支部保険者機能強化予算の特別枠について【新設】

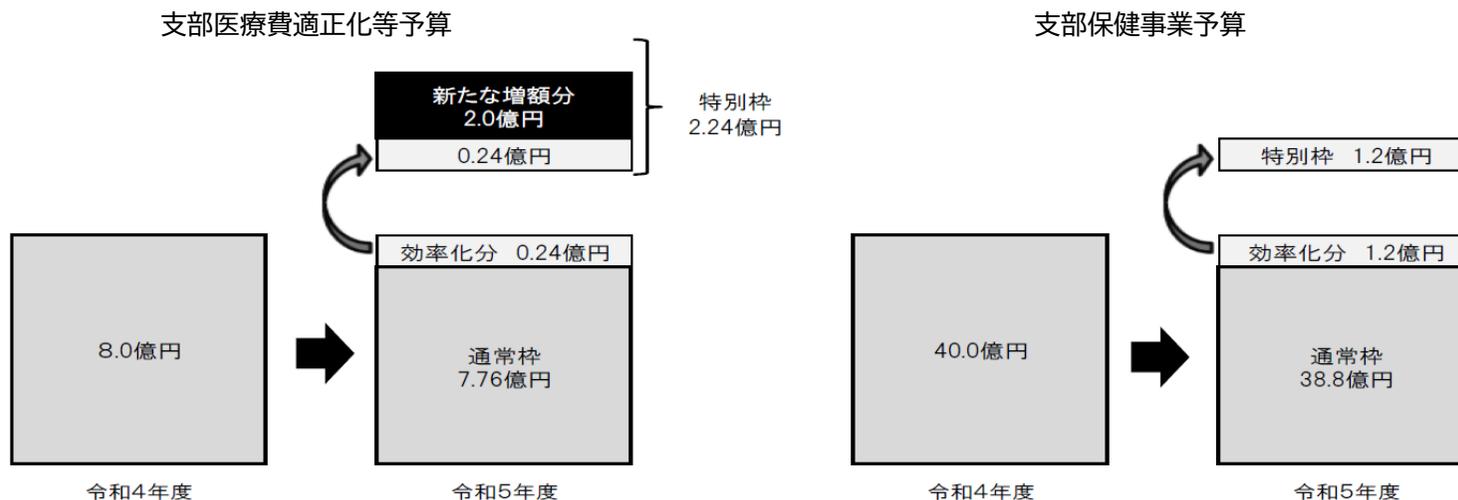
令和5年度支部保険者機能強化予算に新設する「特別枠」(エビデンスを踏まえた自支部の課題解決に向けた取組に対し、予算の「通常枠」に追加して予算措置するもの)は、以下の2点を踏まえ予算額を設定する。

- ① 前年度までの予算執行率等を踏まえ、支部医療費適正化等予算及び支部保健事業予算の現行の通常枠(令和4年度ベース)から3%の効率化を図り、効率化した額の全額を特別枠として設定
- ② なお、支部医療費適正化等予算は、支部調査研究事業の受け皿となる点等を踏まえ、令和4年度予算に2.0億円増額し、その全額を「特別枠」に振り向けることにより、意欲のある支部の取組を更に支援

【特別枠の予算額(全国)】

支部医療費適正化等予算： 10億円(対前年度+2億円)のうち、2.24億円を特別枠とする

支部保健事業予算： 40億円(対前年度±0億円)のうち、1.20億円を特別枠とする



令和5年度 静岡支部医療費適正化事業等予算一覧

※端数処理の関係で小計と一致しない場合がある

分野	新規・継続等の区分	事業名	経費		
医療費適正化対策経費	継続	コロナ禍における医療費の検証と医療計画における提言	4,290千円	小計	9,326千円
	新規	新生児(親)を対象とした医療費適正化に係る啓発	3,515千円		
	継続	柔道整復施術療養費の適正受診(部位転がし)に係る啓発	1,521千円		
広報・意見発信経費	継続	広報紙 けんぽ便り(紙媒体・電子版)	4,690千円	小計	9,260千円
	継続	商工会議所等広報誌における上手な医療のかかり方等情報発信	314千円		
	新規	上手な医療のかかり方(抗菌薬版)の総合的な啓発	4,257千円		
				通常枠合計	18,586千円
特別枠	新規	支部保険料率と医療費との要因分析	4,620千円	特別枠合計	4,620千円

令和5年度 静岡支部保健事業予算一覧

※端数処理の関係で小計と一致しない場合がある

分野	新規・継続等の区分	取組名	経費
健診経費	—	治療中の者の検査結果情報提供料	75千円
	—	健診実施機関実地指導旅費	236千円
	継続	事業者健診結果データ取得	7,092千円
	継続	オプション測定器付集団健診の実施	14,256千円
	継続	がん検診同時実施勧奨	2,552千円
	—	健診推進経費	16,175千円
	継続	令和6年度支部独自健診案内等作成業務	3,146千円
	継続	健診機関からの被扶養者特定健診受診啓発	713千円
	継続	LINEを活用した情報発信と受診勧奨	1,001千円
小計			45,246千円

保健指導経費	継続	共同利用の同意書を利用した特定保健指導の利用案内	990千円
	—	保健指導推進経費	1,416千円
	—	その他の保健指導経費	5,666千円
小計			8,072千円

令和5年度 静岡支部保健事業予算一覧

※端数処理の関係で小計と一致しない場合がある

分野	新規・継続等の区分	取組名	経費		
重症化予防事業経費	継続	外部委託による未治療者への受診勧奨	13,067千円	小計	14,415千円
	継続	静岡市糖尿病性腎症重症化予防プログラムに則った受診勧奨	605千円		
	継続	データヘルス計画に基づく東部地域への受診勧奨(LDL-Cおよび禁煙)	743千円		
コラボヘルス事業経費	継続	3人1組で禁煙3か月チャレンジ!	429千円	小計	429千円
その他の経費	継続	健診後の受診勧奨インセンティブ	1,646千円	小計	35,481千円
	継続	健診当日の未治療者等へのアプローチ	33,550千円		
				通常枠合計	103,643千円
特別枠	新規	健診受診者への当日特定保健指導の推進	19,800千円	特別枠合計	27,842千円
	継続	メールマガジンを活用した健康宣言事業所向けの広報誌(電子版)	3,300千円		
	新規	職場の出張健康(運動)セミナー	3,899千円		
	新規	自治体と連携した事業所パターン別アプローチ	843千円		